２０１９年度のテレビ、ラジオ営業収入見通し

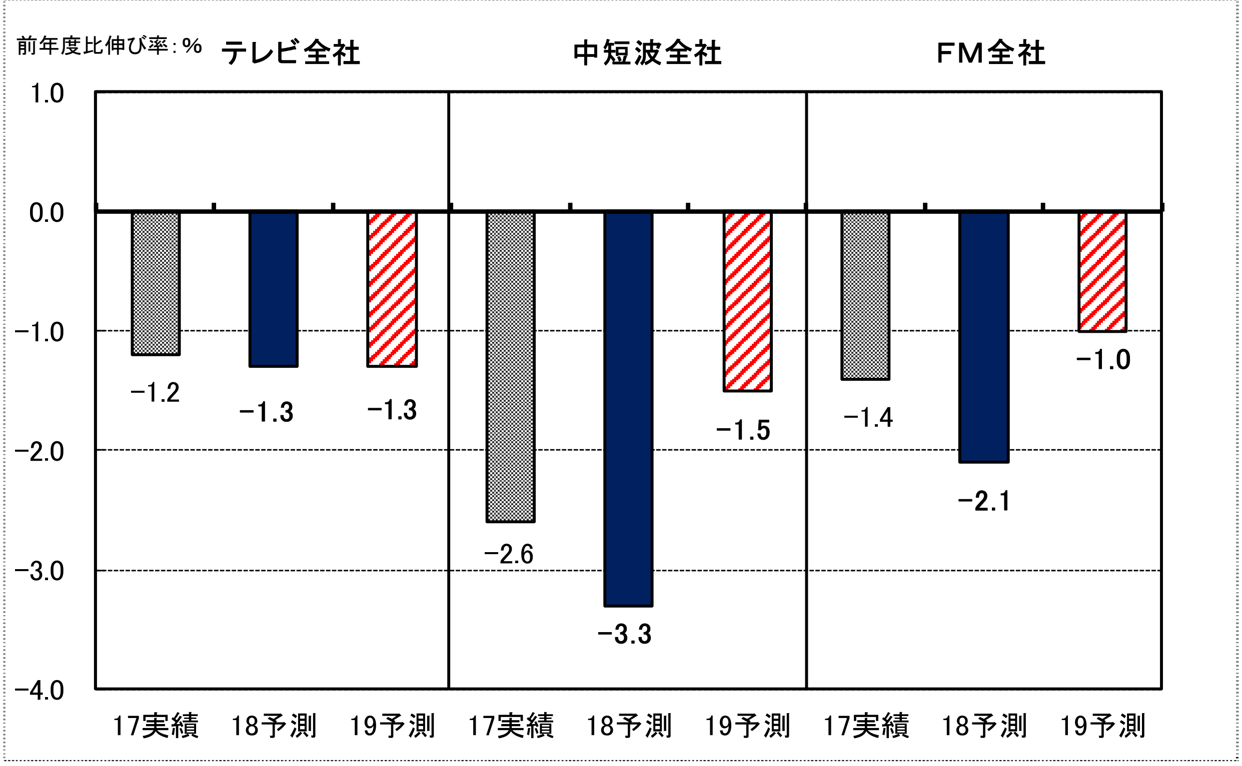
〔要　約〕

１．テレビ－2019年度は全体で1.3%減、スポット1.9%減、タイム1.0%減

(1) 2018年度の地上波テレビ営業収入(テレビ単営社の総営業収入＋兼営社のテレビ営業収入。以下同)は、全体で1.3%減、金額ベースでは2兆1,427億円程度と予測。東阪名(15局)1.0%減、ローカル・ネットワーク系列局2.1%減、独立局2.3%減。スポットは全社で2.9%減、東阪名2.7%減、ローカル3.4%減、独立局0.4%増。タイム(タイム電波料＋制作収入。以下同)は、全社で0.1%減(東阪名0.2%増、ローカル0.7%減、独立局1.1%減)。BSテレビ8社は、合計で1,034億円程度。前年度比0.9%増と15年連続の増収。

(2) 2019年度の地上波テレビ営業収入は1.3%減と予測。金額ベースでは2兆1,157億円程度。東阪名1.5%減、ローカル・ネットワーク系列局1.2%減、独立局3.1%増。全社のスポットは1.9%減とマイナス幅が縮小、タイムは1.0%減とマイナス幅が拡大。東阪名スポット1.9%減、タイム1.3%減、ローカルはスポット2.1%減、タイム0.8%減。BSテレビ8社は、合計で1,054億円程度、前年度比2.0%増と増収継続を予測。

２．ラジオ－2019年度は全体で1.2%減、中短波1.5%減、ＦＭ1.0%減

(1) 2018年度の地上波ラジオ営業収入(ラジオ単営社の総営業収入＋兼営社のラジオ営業収入。以下同)は、全体で2.8%減、中短波3.3%減、FM2.1%減程度、金額ベースではラジオ営業収入全体で1,387億円、中短波770億円、FM617億円程度と予測。スポットはラジオ全体で3.7%減、中短波6.1%減、FM1.0%減。タイム(タイム電波料＋制作収入。以下同)はラジオ全体で2.4%減、中短波3.1%減、FM1.5%減。

(2) 2019年度の地上波ラジオ営業収入は全体で1.2%減、中短波1.5%減、FM1.0%減と予測。金額ベースではラジオ営業収入全体で1,370億円、中短波759億円、FM610億円程度。スポットはラジオ全体で2.5%減、中短波3.5%減、FM1.6%減。タイムはラジオ全体で0.6%減、中短波0.8%減、FM0.2%減程度と予測。スポット、タイムともに前年度に比べて減収幅は小さくなる。